

2012年11月15日

第172回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会 2012年11月例会議事録

部会長・宇佐神

日時：2012年11月13日（火） 17:00-19:00

場所：学士会館308号室

出席：佐藤、山本、望月、新川、宇佐神

欠席連絡：遠藤、西藤、長塚、（なお、竹内氏よりは多忙のため欠席の連絡を頂いている）

着任の連絡：西村（中国・河南農業大学）

1. 12月以降の例会日程：

- ① 12月3日（月）17:00～19:00 学士会館 308 号室
- ② 1月7日（月）17:00～ 新年会、サイゼリア神保町店
- ③ 2月4日（月）17:00-19:00 学士会館 308 号室
- ④ 3月4日（月）17:00-19:00 学士会館 308 号室
- ⑤ 4月1日（月）17:00-19:00 学士会館 308 号室

2. 議事：

- ① 研究発表大会における研究発表者推薦の件：3月例会で確定することを確認
- ② 「経営倫理の今日的課題」について：本件は提言者・西藤氏欠席のため、12月例会取り扱いとした。
提言（理念哲学研究部会としての学会創設20周年に向けての提言「部会としての今後の研究取り組み等、部会員の皆様の夢と理想について」）を受け、12月例会にて、出席者は文書等により、日本経営倫理学会が、取り上げるべき、「経営倫理の今日的課題」について見解を開示し、理念哲学部会の提言の準備に入る。
- ③ 和辻哲郎『人間の学としての倫理学』（岩波文庫）を20世紀後半展開したポストモダンの「コミュニタリアニズム（共同体主義）」との関連において、3回に分けて、取り上げる。発表分担は以下の通り。
第1章 1-5（12月）：佐藤、（2）第1章 6-11（2月）：新川、（3）第2章 12-16（3月）：望月

3. 本日の研究発表：

- ① 佐藤：横田尚哉氏（公益社団法人日本技術士会所属）「能力水準と倫理水準」、「日本技術士会要項」等の資料を紹介しつつ、1999年6月のブタベスト宣言等に言及しつつ、日本の対応における問題点を提示。後半で日本学術会議の回答書（2012.9.11）や田坂広志「9・11 学術会議報告書の衝撃」について言及。
これと関連し、山本氏より、田坂氏の『Invisible Capitalism 目に見えない資本主義』が紹介された。
なお、これらの資料の入手に関しては、佐藤氏に問い合わせられたい。
- ② 新川：12月15日の「研究交流例会」での発表に向けて、{経営倫理学におけるカント哲学の現代的意義—「公開性」に焦点を当てて—}と題して、準備された文書により報告、出席者各位から見解や質疑が提示された。これらを踏まえて、さらにブラッシュアップされたものが12月例会で報告され、交流例会での成功に結び付けられることを祈念したい。

以上